


3月で1歳になります

ハッピーバースデー


<p>歩くの大好き♡ おてんば娘!</p>  <p>かきもと あおい 柿元 葵結 ちゃん 3日生まれ 浄南町 父・駿汰さん 母・未来さん</p>	<p>にいに、だいすき! すくすく成長中!</p>  <p>まつなが りほ 松永 里帆 ちゃん 6日生まれ 佐伊津町 父・章幹さん 母・渚さん</p>	<p>お風呂大好き! 早く泳ぎたいなあ</p>  <p>やまもと そうし 山本 蒼士 くん 6日生まれ 本渡町広瀬 父・翔太さん 母・聖華さん</p>	<p>いつもニコニコ笑顔で♡</p>  <p>たかはら えいと 高原 永翔 くん 16日生まれ 本渡町本泉 父・安広さん 母・友里恵さん</p>
<p>元気いっぱい♪ 兄弟4人仲良く遊ぼ〜♡</p>  <p>たまき ちはる 玉木 千陽 くん 17日生まれ 栖本町湯船原 父・将吾さん 母・史歩さん</p>	<p>いつも幸せをありがとう♡</p>  <p>まえかわ ほのか 前川 鳳花 ちゃん 19日生まれ 亀場町食場 父・大樹さん 母・沙耶加さん</p>	<p>にいに、ねえね 大好きだよ♡</p>  <p>やました こうき 山下 航享 くん 20日生まれ 本渡町本戸馬場 父・啓祐さん 母・亜美さん</p>	<p>モリモリ食べて 大きくなるぞ!!♡</p>  <p>うらにし いぶき 浦西 一颯 くん 22日生まれ 亀場町食場 父・翔介さん 母・綾さん</p>

4月で満1歳になるお子さんを募集!

[郵送・持参先] 〒863-8631 (住所記載不要) 天草市役所・秘書課
[メールアドレス] kouhou@city.amakusa.lg.jp
[申込締切] 3月10日(※)(必着)



応募方法=鮮明な写真・住所(居住地)・氏名(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・コメント(18字)・保護者名(父・母)を明記のうえ、郵送またはメール、持参してください。郵送、メール後は確認のお電話をお願いします。掲載は8枠まで(応募多数の場合は抽選)とし、写真は返却しません。

my job 


天草で働くっていいね♪

パソコンで設計をする仕事がしたいと思い、熊本市で開催された「あまくさ合同企業説明会」で、測量・設計などを行う旭技研コンサルタントに出会い入社しました。現在は、ため池がはん濫した時の浸水区域を想定し、ハザードマップを作成する仕事を担当しています。地域の人から「分かりやすい」と言われたときに、この仕事のやりがいを感じました。

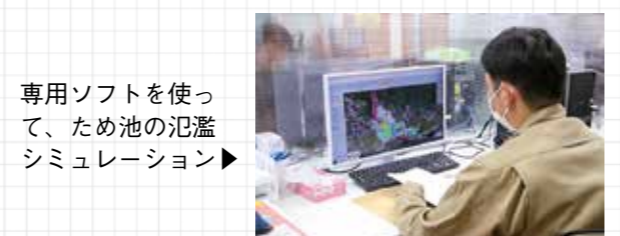
入社とともに熊本市から令和3年7月に天草市にIターン。天草に住むのは初めての経験ですが、これから地域になじみ、仕事では新しい技術に挑戦して、安心安全なまちづくりに貢献していきたいです。

掲載する市内で働く人を募集!

☎秘書課 ☎24-8816 ✉kouhou@city.amakusa.lg.jp




たかゆき
馬場 崇徹さん (太田町 32歳)
株式会社 旭技研コンサルタント 天草営業所



未来のスター

文武両道を
目指します!



寺田 爽馬 さん
(牛深東小学校6年生)

習字が大好きで、牛深地区文化展に出展した作品が、最高賞の「天草市芸術文化協会賞」に選ばれました。良い作品が書けて先生などに褒められると嬉しいし、大きな自信になります。運動会では、先生にすすめられて応援団長を務めました。声がかかるほど練習し、本番では緊張したけど満足のいく演技ができて成長できたと思います。

中学校でも部活動と勉強を両立させ、文武両道を目指します。

夢は養豚農家!

森下 晃太郎 さん
(天草中学校3年生)

5歳頃から家業の養豚業の手伝いで、餌やりやふんの始末などを行っています。「友達と遊びたい」、「きついからやめたい」と思うこともありますが、出荷できた時の喜びや達成感を得られることに魅力を感じています。

将来の夢は「養豚業を継ぐこと」です。勉強をしっかりと頑張って知識を増やし、私をここまで育ててくれ、貴重な体験をさせてくれた両親に感謝し、いつか恩返しをしたいです。



しもうら弁天会



▲仲良く活動しています

グループ写真を募集します!老若男女OK!

申込締切=3月16日(※)(必着) ※7月号へ掲載予定
[郵送・持参先] 〒863-8631 (住所記載不要) 天草市役所・秘書課
[メールアドレス] kouhou@city.amakusa.lg.jp



応募方法=鮮明に写っている写真、グループ名(ふりがな)、コメント(150字程度)を明記のうえ、郵送またはメール、持参してください。応募多数の場合は抽選とし、写真は返却しません。

和んチーム ONE TEAM 

下浦町は、古くから「下浦石と石工の町」として栄えてきました。この歴史や文化を学び後世に残そうと、「しもうら弁天会」を発足し、活動しています。また、新しい文化の芽生えを願い、4年前から「下浦土玩具」を作り始めました。“歴史と文化”を守りながら町おこし活動をしている会員26人、平均年齢67歳の「爺(じい)婆(ばあ)産業」です。

◀下浦土玩具

